令和4年度第2回木更津市地域公共交通活性化協議会 会議録

会議の名称	令和4年度第2回木更津市地域公共交通活性化協議会
開催日時	令和4年8月9日(火) 15時00分～17時25分
開催場所	木更津市役所駅前庁舎 防災室・会議室
出席者等	<p>【出席委員】16名</p> <p>山口 宗治 委員(木更津市区長会連合会 会計)</p> <p>石渡 宏 委員(公募委員)</p> <p>高橋 晴樹 委員(日東交通株式会社 運輸部長)</p> <p>深山 宏樹 委員(小湊鉄道株式会社 バス部長)</p> <p>手塚 真一 委員(一般社団法人千葉県タクシー協会 南房支部長)</p> <p>山口 一男 委員(東日本旅客鉄道株式会社 木更津統括センター所長)</p> <p>轟 朝幸 委員(日本大学理工学部交通システム工学科 教授)</p> <p>高橋 直人 委員(国土交通省関東運輸局千葉運輸支局 首席運輸企画専門官)</p> <p>佐川 正和 委員(木更津警察署 交通課長)</p> <p>大澤 一樹 委員(日東交通労働組合 木更津支部副支部長)</p> <p>鴫田 宏 委員(富来田地区まちづくり協議会 会長)</p> <p>影山 尚美 委員(イオンモール木更津 営業マネージャー)</p> <p>渡辺 厚子 委員(木更津市議会 交通政策特別委員会 委員長)</p> <p>石井 宏典 委員(木更津市 企画部長)</p> <p>清水 和也 委員(木更津市 福祉部長)</p> <p>吉田 究 委員(木更津市 都市整備部長)</p> <p>【代理出席】1名</p> <p>成松 花鈴 氏</p> <p>(渡邊 彰 委員(千葉県総合企画部交通計画課 企画調整班長)代理)</p>

	<p>【欠席委員】 4名</p> <p>成田 齊 委員（一般社団法人千葉県バス協会 専務理事） 酒井 康行 委員（君津土木事務所 調整課長） 中村 哲 委員（三井アウトレットパーク木更津 所長） 篠田 貞明 委員（木更津市 市民部長）</p> <p>【オブザーバー】 2名</p> <p>宮崎 隆一 氏（小湊鉄道株式会社 タクシー統括常務） 山崎 健司 氏（千葉県総合企画部交通計画課 鉄道事業室 副主査）</p> <p>【報告者】 2名</p> <p>城平 徹 氏 （株式会社ケー・シー・エス） 五十嵐 裕音 氏（ " ）</p> <p>【事務局】 4名</p> <p>企画部（地域政策課） 渡辺次長、松下課長、渡辺係長、深野主任主事</p>
傍聴人数	0人
会議の議題及び 会議資料の内容	<p>【議題】</p> <p>(1) 会長の選出について (2) 副会長及び監査委員の指名について (3) 木更津市地域公共交通網形成計画の評価（進行管理）について (4) 木更津市地域公共交通計画（骨子案）について (5) 市街地循環バスの実証運行の実施について</p> <p>【報告事項】</p> <p>(1) JR久留里線の置かれた状況について (2) 高速バス「木更津川崎線、木更津品川線、木更津横浜線」のダイヤ改正について (3) ホテル三日月周辺観光周遊タクシーについて (4) 富来田地区における自家用有償旅客運送の実施状況等について (5) その他</p> <p>【配布資料】</p> <p>◇次第</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ◇席次表 ◇委員名簿 ◇木更津市地域公共交通活性化協議会規約 ◇資料 1：木更津市地域公共交通網形成計画の評価（進行管理）について ◇資料 2：木更津市地域公共交通計画（骨子案）について ◇資料 3：市街地循環バスの実証運行の実施について ◇資料 4－1：鉄道事業者と地域の協働による地域モビリティの刷新に関する検討会の提言 ◇資料 4－2：JR東日本ローカル線収支公表について ◇資料 4－3：内房線・久留里線について ◇資料 5：高速バス「木更津川崎線、木更津品川線、木更津横浜線」のダイヤ改正について ◇資料 6：ホテル三日月周辺観光周遊タクシーについて ◇資料 7：富来田地区における自家用有償旅客運送の実施状況等について ◇参考資料：バスターミナル東京八重洲チラシ
<p>議事の経過及び 発言の要旨</p>	<p>別紙のとおり</p>

別紙 会議録

事務局	<p>それでは、定刻でございますので、只今から令和4年度第2回木更津市地域公共交通活性化協議会を開会させていただきます。</p> <p>本日はご多用のところ、ご出席を賜り誠にありがとうございます。</p> <p>木更津市地域政策課の渡辺と申します。</p> <p>よろしくお願い申し上げます。</p> <p>まず、本日欠席のご連絡をいただいておりますのでご報告いたします。</p> <p>一般社団法人千葉県バス協会 専務理事の成田委員、 君津土木事務所 調整課長の酒井委員、 三井アウトレットパーク木更津 所長の中村委員、 木更津市市民部長の篠田委員、 以上の4名が欠席となります。</p> <p>次に、本日の会議につきましては、協議会規約第9条第2項の規定により、委員の過半数が出席しておりますことから、会議が成立していることをご報告させていただきます。</p> <p>また、本会議は協議会規約等の規定により、原則、公開で行うこととなり、会議録及び会議資料も公開となりますので、ご承知おきください。</p> <p>それではまず、本日お配りしております資料のご確認をさせていただきます。</p> <p>会議次第、席次表、委員名簿、協議会規約 ◇資料1：木更津市地域公共交通網形成計画の評価（進行管理）について ◇資料2：木更津市地域公共交通計画（骨子案）について</p>
-----	---

	<p>◇資料3：市街地循環バスの実証運行の実施について</p> <p>◇資料4-1：鉄道事業者と地域の協働による地域モビリティの刷新に関する検討会の提言</p> <p>◇資料4-2：JR線ローカル線収支公表について</p> <p>◇資料4-3：内房線・久留里線について</p> <p>◇資料5：高速バス「木更津川崎線、木更津品川線、木更津横浜線」ダイヤ改正のお知らせ</p> <p>◇資料6：ホテル三日月周辺観光周遊タクシーについて</p> <p>◇資料7：富来田地区における自家用有償旅客運送の実施状況等について</p> <p>◇参考資料：バスターミナル東京八重洲チラシ</p> <p>配付漏れ等ございましたら、お申し出ください。</p> <p>さて、委員の皆様におかれましては、令和4年6月28日をもって2年間の任期が満了となっております。</p> <p>今回の委員の改選にあたりましては、改めて各所属からご推薦・ご指名いただいたところです。</p> <p>本来であれば委員の皆様から一言ずつご挨拶をいただきたいところですが、お時間の都合上、今回新たに委員となられた方々のみ、ご紹介申し上げます。</p> <p>はじめに、市民の代表者として、木更津市区長会連合会会計の山口 宗治 様でございます。</p> <p>続きまして、一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体の代表者として、日東交通労働組合 木更津支部 副支部長 大澤 一樹 様 でございます。</p> <p>続きまして、自家用有償旅客運送者の代表者として、富来</p>
--	---

<p>石井委員</p>	<p>田地区まちづくり協議会 会長 鴫田 宏 様 でございます。</p> <p>続きまして、会長が協議会の運営上必要と認めた者として、イオンモール木更津 営業マネージャー 影山 尚美 様 でございます。</p> <p>新たに委員となられた方々のご紹介は以上でございます。</p> <p>また、今回オブザーバーとして、小湊鉄道株式会社から宮崎様に、そして、千葉県総合企画部交通計画課から山崎様にお越しいただいております。</p> <p>そして、議題（４）の報告者として、木更津市地域公共交通計画策定業務委託 受託者の株式会社ケー・シー・エスの城平様、五十嵐様にお越しいただいております。</p> <p>なお、本日の協議会について、傍聴者はございませんのでご報告いたします。</p> <p>それでは、これより議事に入るわけですが、議事進行につきましても、協議会規約第9条第1項の規定により、会長が議長となるとされております。</p> <p>今回、委員の改選後、最初の会議となりますので、会長が選任されるまでの間、議長につきましても、木更津市企画部長の石井委員に仮の議長をお願いしたいと存じます。</p> <p>石井委員、議長席への移動をお願いいたします。</p> <p>それでは、会長が決まるまでの間、仮議長を務めさせていただきます。</p> <p>よろしく申し上げます。</p>
-------------	--

	<p>それでは、議題（１）「会長の選出について」お諮りします。</p> <p>会長につきましては、協議会規約第５条の規定により、「委員の中から互選により定める。」となっております。</p> <p>立候補又は推薦はございますでしょうか。</p>
高橋晴樹委員	<p>公共交通に関する様々な計画等に精通されている、轟委員に引続きお願いできればと思います。</p>
石井委員	<p>ただいま、轟委員とのご推薦をいただきましたが、いかがでございますか。</p>
一同	<p>【異議なし】</p>
石井委員	<p>それでは、異議なしとのことですので、会長には轟委員が選出されました。</p>
	<p>それでは、規約の規定により新会長に議長をお渡しいたします。</p> <p>皆様、ご協力ありがとうございました。</p>
事務局	<p>石井委員、ありがとうございました。</p> <p>それでは、轟委員、議長席へご移動をお願いいたします。</p>
	<p>それでは、会長に選出されました轟委員より一言就任のご挨拶をお願いいたします。</p>
轟会長	<p>【会長就任あいさつ】</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、会長が決定いたしましたので、これからの議事進行につ</p>

<p>轟会長</p>	<p>きましては、協議会規約第9条第1項の規定によりまして、 轟会長に議長をお願いし、これからの議事の進行をお願いいたします。</p> <p>それでは、私のほうで議長を務めるということでございますので、 皆様のご協力をよろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>議題（2）副会長及び監査委員の指名についてですが、規約第6条 の規定によりまして、会長として副会長と監査委員を指名する必要 がございますので、私から指名させていただきます。</p> <p>副会長には木更津市企画部長の石井委員に、監査委員には公募委員 の石渡委員と都市整備部長の吉田委員のお二人を指名したいと思 いますが、いかがでしょうか。</p>
<p>一同</p>	<p>【異議なし】</p>
<p>轟会長</p>	<p>それでは、石井委員には副会長、石渡委員と吉田委員には監査委員 ということでよろしくお願ひいたします。</p> <p>それでは、続きまして議題（3）「木更津市地域公共交通網形成計画 の評価（進行管理）について」事務局からの説明をお願いします。</p> <p>《資料1に沿って説明》</p>
<p>轟会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>このような形で評価をしてPDCAを回すことと、この評価を受け て、策定中の地域公共交通計画へ事業をどう引き継いでいくか考 えていく必要があります。改善が必要であれば施していきますし、さ</p>

<p>渡辺委員</p>	<p>らに高みを目指すものについては、目指していくこととなります。 では今のご説明に関してご質問ご意見等ございますか。</p> <p>資料1の16ページ、事業11「事業者との連携によるインセンティブ付与」についてですが、取り組み状況がいくつか記載されておりますが、実施年次については「可能な段階で実施」となっていますので、これまでの経緯がどうだったのか教えてください。商業施設の方から提案があったのか、または交通事業者さんと協議して実施されたのか、もしくは、市の方からそれぞれに相談したのか、実施に至った経緯を教えてください。</p> <p>また、今後、他の商業施設等へのアプローチをするのか、どんな取組が期待されるのか説明いただけたらと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>企画券の実施の経緯については把握していないのですが、今後については、事業者と新たなインセンティブ付与についても協議して参りたいと考えております。</p>
<p>渡辺委員</p>	<p>導入にあたっては、行政の方からアプローチするか、事業者さんを含めた実施主体との話し合いの機会を作って協議するのでしょうか。何か自然発生的に始まることは無いかと思っているので、今後展開するのであれば、主導者とそれなりのアクションが必要かなと気になったのでお聞きしました。</p>
<p>事務局</p>	<p>今、質問をいただいている事業評価シートにつきましては、平成30年3月に策定した地域公共交通網形成計画の中で、こういう事業をやっているかと位置付けた事業となります。</p> <p>具体的には、法定協議会の場で皆様にご議論いただいて、決定に至ったという経緯がございます。</p> <p>法律の中では、協議が調った事項については、協議会の構成員はそ</p>

	<p>の協議の結果を尊重しなければならないということになっております。</p> <p>企画券の実施等の具体的な取組については、委員となっただいている大規模な商業施設様、そして、運行事業者様が、自主的に行動を起こされて、こういう結果に至ってるものだろうと考えておりますが、その辺りのことについて、過去の経緯のことをご存知であれば、補足をお願いいたします。</p>
高橋晴樹委員	<p>16 ページに記載してありますイオンモール木更津様の「お帰り切符」と呼ばれる営業施策ですけれども、イオンモール木更津で 1,000 円以上お買い物したお客様を対象にバスの 100 円割引券を発行しております。少しでもバスの利用者を増やそうということで、バス事業者とイオンモール様で話し合っ、決めたものになっております。</p> <p>こちらは引き続き継続して実施して参りたいと思います。</p> <p>少しでも金額を下げて、バスに少しでも多くの方に乗ってもらおうという施策ですので、今後とも、他の事業者様との展開等もございましたらぜひ協力して参りたいと思います。</p>
轟会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>積極的に事業者さんの間で調整いただいて、実現したということで、今後もお声かけがあれば積極的に検討いただけるということです。</p> <p>イオンモール木更津の影山委員からは、何かございますか。</p>
影山委員	<p>イオンモールとしても、今ご説明いただいたように利用者の方になり認知されているものですので、継続をしていきたいと思っておりますので、引き続きお願いできればと思います。</p>

轟会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>このように計画に位置付けたものをこの協議会の委員である皆さんが、積極的に仕掛けて実行できたものと考えております。</p> <p>その他いかがですか。</p>
石渡委員	<p>5ページの事業1「まちづくり協議会・NPO法人等による新たな交通システムの導入」についてですが、目標達成に向けて一部課題があると説明がありました。</p> <p>一方で取組状況を見ると、富来田地区では新聞等でも掲載されたように、ふくちゃんバスの活動が有効に進んでいると思うのですが、やはり高齢化率の高い地域である富来田地区、鎌足地区のお年寄りの足をどのように確保するかということは大事なことだと考えています。</p> <p>そこで、鎌足地区にはどのような課題があるのか、もう少し詳しく説明をお願いします。</p>
事務局	<p>鎌足地区については、鎌足地区まちづくり協議会と市で協議を重ねているところでございます。ただ、鎌足地区が求めるサービス水準と、富来田地区への市の補助金交付額に合うサービス内容を比較するとかなり差があり、議論が停滞している状況です。</p>
石渡委員	<p>タクシーとバスの共存というのは可能なのでしょうか。</p> <p>今後は市内のその他の地区においても新たな交通システムの導入の検討が進むのではないかと思います。可能かどうかという点に関しての見解はいかがでしょう。</p>
事務局	<p>タクシーが運行していない地域にバスを運行するのか、もしくは富来田地区のようにデマンド交通を走らせるのかということは、地域によって変わってくると思いますので、今後、最適な公共交通を検</p>

	<p>討してまいりたいと思います。</p>
轟会長	<p>この事業に関しても、今後の計画の中でどのように見直しをしていくかというところが大きなポイントかと思っております。</p> <p>その他いかがでしょうか。</p>
高橋直人委員	<p>18ページの事業13「モビリティ・マネジメントの推進」の取り組み状況の「木更津市職員のエコ通勤の推進」について、令和3年度は新型コロナウイルスまん延による通勤方法の見直しにより、実施に至らなかったということですが、この具体的な内容は、月に1回、マイカー通勤から公共交通機関のバス、タクシー、鉄道などを利用しましょうというイメージでしょうか。</p>
事務局	<p>令和3年度に予定していたものについては、おっしゃる通り、例えば月1回、マイカーを利用せず公共交通を利用して通勤してみようという仕掛けを行おうとしていたところでございます。</p>
高橋直人委員	<p>実際行われたのでしょうか。それとも令和3年度実施予定だったのがコロナで中止になったのでしょうか。</p>
事務局	<p>エコ通勤ということで、環境部と共同で行う予定でしたが、調整が出来ず実施には至りませんでした。今年度については、実施に当たって職員へのアンケート調査を予定しておりますので、そちらを検討したうえで実施したいと考えております。</p>
高橋直人委員	<p>最後に情報提供ですが、13ページ「JR岩根駅バリアフリー推進の整備促進」で、国の補助金の動向を注視しながらということで、これから協議をされていくかと思いますが、今後の予定でエレベーター設置とありますので、その補助金について情報提供させていただ</p>

<p>轟会長</p>	<p>きます。</p> <p>メニューが2つありまして、一つは訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業補助金、それからもう一つは鉄道駅総合改善事業補助金というのがございます。関東運輸局鉄道計画課がおそらく窓口になっているかと思しますので、もし必要があれば早めにご相談していただけたらと思います。</p> <p>メニューによっては、協議会から申請する等の制約がありますので、ある程度状況がわかり次第ご相談いただければと思いますので、よろしくをお願いします。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>貴重な情報提供いただきました。その他いかがでしょうか。</p> <p>現計画の事業評価ということで、今後にも結びつく重要なこととなります。また、事業推進の経緯についてもご説明いただきました。現計画の地域公共交通網形成計画の事業推進について、私から補足しますと、木更津市は高速バスが他の地域とは大きく異なるポイントになっているかと思います。これは非常に特徴的な計画だと思います。</p> <p>それから、高速バスの推進に合わせて、イオンモールさん、三井アウトレットパークさんといった大型商業施設が協議会のメンバーに入って、一緒にやっっていこうというところも、大きな特徴だと思っております。</p> <p>商工会の代表の方が入られることはよくありますが、メンバーに個別の企業さんが入られるというのは強みの部分であると感じます。そこをしっかりと捉えて新しい計画作りができたらなと思っております。</p> <p>それでは議題3の今回の進行管理の評価に関しては、原案通りの評</p>
------------	--

<p>事務局</p>	<p>価とさせていただきます。</p> <p>続きまして、議題（４）「木更津市地域公共交通計画（骨子案）について」です。</p> <p>事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>4月に実施した第1回目の協議会において、大まかなスケジュールや計画策定の事業概要をご説明させていただき、委員の皆様からは、公共交通計画に位置付ける実施事業内容について、市内事業者と十分に協議を行った上で計画案を策定し、パブリックコメントを行うこと等のご意見をいただきながら、ご了承をいただいたところ です。</p> <p>その後、6月24日付けで、株式会社ケー・シー・エスと計画策定業務委託契約を締結いたしましたのでご報告させていただきます。</p> <p>なお、契約金額は990万円で、期間は令和5年3月10日までとなっております。</p> <p>今回は、地域公共交通計画の骨子案また、計画内に位置付ける実施事業の方向性について皆様にご説明させていただき、ご意見をいただきたく存じます。</p> <p>そして、今後のスケジュールについてですが、11月上旬の第3回協議会にて、骨子案に更に肉付けをした地域公共交通計画の素案を皆さまにご説明をさせていただく予定となっております。</p> <p>なお、11月までの間に、市民アンケートの実施による公共交通に対する市民のニーズの把握や実態調査を行うと共に、交通事業者の皆様にご地域公共交通計画案をお示しさせていただき、ご指導をいただきながらスケジュールを進めてまいりたいと考えております。</p> <p>それでは改めまして、本日は地域公共交通計画の骨子案についてです。</p>
------------	---

	<p>計画策定業務委託の受託者である株式会社ケー・シー・エス 城平様よりご説明をいただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
城平氏	<p>《資料2に沿って説明》</p>
轟会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>大変盛りだくさんの内容を、体系立てて整理をいただいていると思っております。</p> <p>色々議論はしたいところではありますが、できるだけ今後へ向けての部分についてご意見をいただけると、建設的な議論ができるかなと思っておりますので、そういった観点から、必要なデータ等を準備してほしい等の要望をぜひいただければと思っております。</p> <p>いかがでしょうか。ご意見ご質問等ございますでしょうか。</p>
高橋直人委員	<p>1点再考をお願いします。</p> <p>65 ページ「施策⑤地域協働に関するメニュー」の「2. 交通手法と運行方式」の中に、ボランティア輸送のメリットの記載がありますが、「道路運送法の対象外であるため運輸局への許可申請等が必要ない。」という書きぶりになっているのですが、申請はあるものもあれば、ないものももちろんあるので、書きぶりの再考のご検討をお願いいたします。</p>
事務局	<p>配慮が足りない書き方になってしまって申し訳ございませんでした。</p> <p>表現を工夫して参ります。</p>
轟会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>では後程個別に調整いただければと思います。よろしくお願いいたします。</p>

<p>渡辺委員</p>	<p>現行計画の地域公共交通網形成計画を見ながら、新しい計画の骨子案と照らし合わせてみたのですが、何点かお伺いしたいと思います。</p> <p>1点目は、「第2章 公共交通を取り巻く現状と課題」の12ページからの「2.2 地域の特徴」項目として、15ページからのパーソントリップ調査を基にしたデータについてです。</p> <p>市内のエリア分けの区分が、このパーソントリップ調査ならではの区分となっているのが気になりました。地域公共交通網形成計画と都市計画マスタープランなどでも、市内を8エリアに地区分割している内容が多くあり、また、今回の骨子案の中でも30ページ等では、従来の8エリアの区分によってエリア分けされているところも見受けられます。</p> <p>今後の分析の中では、従来のその地区8区分に分けて分析を行うのでしょうか。その辺のまとめ方が伺いたいところです。</p>
<p>城平氏</p>	<p>資料54ページ「2.5 公共交通ニーズ等の把握」に今後実施する市民アンケート結果を掲載する予定があります。市民アンケートには日常生活における移動状況を調査項目に設定する予定でして、集計結果は8地区ごとにまとめ、8地区からの移動状況をパーソントリップ調査よりも少し踏み込んで示すことができたらと考えております。</p> <p>また、次の55ページ「2.6 公共交通を取り巻く現状・課題の整理」を項目立てしているのですが、こちらは市内の状況を網羅的に見たときの課題となりますので、ここに8地区それぞれ地域の現状と課題を整理していきたいと考えております。</p>
<p>渡辺委員</p>	<p>アンケート調査も踏まえて、様々な分析に8地区ごとの結果が見れるということですね。</p>

<p>城平氏</p>	<p>続けて、2 点目お伺いします。</p> <p>56 ページ「第 3 章 計画の基本方針と計画目標」では先ほど申し上げたとおり、現計画の地域公共交通網形成計画と照らし合わせて見たときに、ちょっと違いを感じたものですから、確認させてください。</p> <p>例えば、56 ページ「計画の基本方針と計画目標」というタイトルがありますけれども計画目標という分類の言葉は出てこないのです。一応中身では 56 ページ以降の、それぞれ基本方針の項目中に、基本目標①②、というふうになっているので、ここで言うタイトルの中にある計画目標という言葉として該当するのは、基本目標なのだろうと想像しております。</p> <p>現計画の地域公共交通網形成計画におきましては、5 つの基本方針があって、計画目標が 7 つあり、課題が 6 つあり、事業が 15 事業あるとはっきり記載されていて、それぞれが関連付けの組み合わせが記載されており、基本方針と計画目標、そして実施事業が繋がっている表になっていて分かりやすいわけです。(参照：木更津市地域公共交通網形成計画 82 ページ)</p> <p>一方、今の骨子案だと、そういう見方ができないので、頭の中で想像するしかないので悩んでおります。</p> <p>さらに関連することで、骨子案の 61 ページ「第 4 章 目標達成に向けた施策」で、現計画に位置付けられている 15 の実施事業から「維持」「継続」「廃止」へと矢印の流れだけ記載されています。これから 15 の事業がこの流れに沿って「4.2 施策・事業の実施内容」に細かく反映されるのだろうと解釈しておりますが、今言った、その第 3 章と、この 61 ページの相関性をもう少しわかりやすくしていただけるとありがたいと思いました。</p> <p>今回作成する新たな計画は、現計画の地域公共交通網形成計画からの流れを継承するものと、一方で、新たに顕在化している課題に対</p>
------------	--

	<p>応する必要がある、その両面から施策の方にアプローチしていくことが必要かと考えております。</p> <p>61 ページで示させていただいてるのは、どちらかという、現計画の地域公共交通網形成計画で進めている施策を踏襲するという考え方を示させていただいております。</p> <p>また、56 ページから 60 ページの「第 3 章 計画の基本方針と計画目標」については、現代の公共交通を取り巻く課題を見直すと、こういった基本方針と基本目標が考えられるかなというところを示させていただいています。</p> <p>そして、61 ページ「4.1 施策の基本的な考え方」は現計画の地域公共交通網形成計画で進めている施策を踏襲する事業と、現代の公共交通を取り巻く課題を捉えた事業という 2 つ方向の方からアプローチしていくという考え方を示しているおります。まだ、概要だけになっていて分かりづらいので、今後分かりやすいように整理していきたいと思います。</p>
渡辺委員	<p>62 ページ「4.2 施策・事業の実施内容」ということで、5 つ施策のメニューが書かれているんですけども、先ほども申し上げたように、現計画の地域公共交通網形成計画のように基本方針と計画目標、そして実施事業の取組内容が同一ページにまとまっていると分かりやすく、今回の骨子案の 62 ページからの 5 ページに渡って記載されていますが、この記載方法だと関連性が把握しにくいのです。</p> <p>もう少し分かりやすいとありがたいと思いました。</p>
事務局	<p>本日も説明させていただいたのが、表紙が骨子案となっておりますが中間報告的なところでございます。</p> <p>最終的には、委員がおっしゃっていただいたように、基本方針を掲げ、それに対して計画目標を位置付け、そのための事業を実施しま</p>

	<p>すよ。という整理を行う予定でございます。</p> <p>本日は公共交通計画策定の中間報告の段階として、現時点での作業進捗状況について、事務局から委員の皆様を示させていただいたところでは、</p> <p>現時点での骨子の計画案に、「こんなことも盛り込むと将来の方向性の目標設定に役立つんじゃないか」というご意見をいただきたいというのが、本日の会議の趣旨でしたので、本日の時点で具体的な基本方針・計画目標・実施事業内容を示してしまうと、それが固定観念として、先入観に縛られてしまい、自由な意見がいただけないかなというところもあり、今回はあえて提示をしなかったのですが、それが逆にわかりづらいというご指摘となってしまう申し訳ありません。</p> <p>最終的には、わかりやすく関連性を示したような図を記載し、計画書を作って参りたいと思います。</p>
<p>轟会長</p>	<p>今後そういった体系的に示していただける計画書が最終的には報告いただけるということです。</p> <p>その他忌憚のない、アイディアベースのものでも構いません。ご意見、ご質問等いただければと思います。</p>
<p>石渡委員</p>	<p>今ご指摘のあった 56 ページで、細かいことを言って恐縮なんですけども、「魅力あるれる 創造都市 きさらづ」となっていますが「魅力あふれる」ですよね。</p> <p>また、2 行目に書いてある「～東京湾岸の人とまちを結ぶ 躍動するまち～」とまちが2 回続いていますが、人と町を結んでどうなのかということがこの次に書いてあるべきだと思います。</p> <p>例えば躍動する交通網とか、具体的なことにしないと、ちょっと単に書いてあるだけのような感じがします。</p>

事務局	<p>チェックしきれてなくて申し訳ありません。</p> <p>まず、「魅力あるれる」ですが、これは「魅力あふれる」の誤りでございます。申し訳ございません。</p> <p>次に「～東京湾岸の人とまちを結ぶ 躍動するまち～」の記載ですが、基本構想で既に定めているものとなります。具体的なイメージで言いますと骨子案の2ページ「1.2 計画の位置付け」をご覧ください。</p> <p>木更津市の最上位の計画で基本構想というものがございまして、平成26年度から令和12年度までの計画期間でこういう方向でまちづくりをしていきますと示しているものです。</p> <p>その基本構想内では、令和12年度を目指して、こういう将来都市像を目指して、木更津市はまちづくりをやっていこうと掲げた将来像でございますので、これについては今回の計画において、そこを見直すというところは考えておりません。</p> <p>ただ、この2行だけだと確かにわかりづらいので、基本構想の中で「魅力あふれる 創造都市 きさらづ～東京湾岸の人とまちを結ぶ 躍動するまち～」の下に補足説明がありますので、それも書き加えたうえで、木更津市の目指す将来都市像と、その中で公共交通の目指す将来像に向けた事業の取組を、令和12年度に向けて設定した目標値に対して、実施していくことがわかるような作り込みをさせていただきます。</p>
轟会長	<p>既に基本構想で確定済みのものなので、これを変更するわけにはいかないですが、下に補足解説を入れていただけるとのことです。</p> <p>その他にご意見等ございますでしょうか。</p> <p>この場だけでなく、お気づきの点があればまた事務局へご意見お寄せいただければ、また検討いただけると思っておりますが、いかがでしょうか。</p>

<p>吉田委員</p>	<p>59 ページ下段「公共交通ネットワーク再編イメージ」の図ですが、市街地循環バスを導入し、再編するというようなことで書かれていますが、これは一つのイメージとして、例えば、ほたる野や太田から駅に向かうバス路線が廃止されて、循環バスが駅や拠点を結ぶ大きなネットワークになって、そこからかずさアカデミアパークや、八幡台に結ばれるというイメージなんではないでしょうか。</p> <p>それとも、これは略図で書いてるだけであって、実際には循環バスと、例えば、木更津駅からかずさアカデミアに行くバスが残るということなんではないでしょうか。追加の説明をお願いできますでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>今後の再編のあり方については、路線バスを運行していただいているバス事業者様と協議の上で、実際の再編に至るという段取りとなりますが、イメージとすれば、例えば、太田循環線と、次の議題でご説明させていただく市街地循環バスのルート案が概ね重複していますので、この市街地循環バス実証運行を行い、本格運行にしていこうということになりますと、同じようなルートを通っている路線バスは二つも必要ないということで、そこを集約するような形になると思います。</p> <p>しかし、循環バスですと、直接駅に向かうよりも距離が長くなり、時間がかかるという面もありますので、通勤通学の時間帯については直通バスを残しつつ、それ以外の時間帯については循環バスを活用して、循環バスの拠点からそれぞれの方面に向かうバスを運行する、例えば、かずさアカデミアパークであれば、木更津駅まで直通運行ではなく、循環バスの拠点までの運行として、拠点で乗り換えて移動していただくというようなイメージでの再編を考えております。</p>

<p>轟会長</p>	<p>私からもいくつかお願いさせていただきます。</p> <p>61 ページに施策の体系図があり、現計画の地域公共交通網形成計画の事業の見直しについての記載が上段にあります。</p> <p>これに関してはP D C Aサイクルを回すという観点で、しっかりやっていたらと思う聞いておりました。</p> <p>私が気になってるのはその下の「社会情勢等からの必要性が高い事業」の部分です。この部分の充実をぜひ図っていただきたいと思っております。</p> <p>具体的に言うと、55 ページ「2.6 公共交通を取り巻く現状・課題の整理」の項目を作り込んでいただきたいなと思っております。</p> <p>一つ書き加えていただきたい大きな柱の一つ目は、コロナからの復興です。コロナ禍において交通事業者さん含め、街もかなり疲弊していますので、これに関しては課題認識をしたうえで、強いメッセージを与えるようなものにならないかなと考えております。</p> <p>特に木更津市の場合には、大きな商業施設や、観光施設もあるので、まだまだ仕掛けていけるかなと思っておりますので、ぜひこのあたりを課題として書き込んでいただいて、それを支えるための、施策展開へ結びつけていただきたいなというのが1点です。</p> <p>あわせて 61 ページ「社会情勢等からの必要性が高い事業」の部分で、I C Tや新モビリティの記載がありますけどこういった技術開発とあわせて、社会の価値観の大きな変化を反映させないといけないと思います。</p> <p>具体的に言えばカーボンニュートラルやS D G sは、社会の皆さんが 2、3 年前には誰も言わなかったようなことが当たり前になっているように、社会の価値観の大きな変化を捉えて、書き込んでいただいて、さらにこれから 5 年 10 年後の更なる技術革新も含め、いろんな価値観の変化に対応していかないといけないと思います。カーボンニュートラルは自動車社会からの脱却だと思っておりますので、公共交通が非常に重要になりますから、そういったことも書き</p>
------------	--

	<p>込んでいただきたいなと思っています。</p> <p>また、SDGsは誰1人取り残さないということを目的としていることから、公共交通も非常に重要な役割を持っていますので、この辺りのことを、課題として書き込んだ上で、今後の本方針・計画目標・実施事業内容に繋げていただければと思います。</p> <p>よろしくをお願いします。</p> <p>皆さんも何かお気づきの点がまだあるかと思いますので、ぜひ事務局の方へお寄せいただければと思います。</p> <p>それでは、議題（４）「木更津市地域公共交通計画（骨子案）について」は、本日、皆さまからいただいた意見をふまえ事務局にて案を作成いただきたいと思っています。</p> <p>続きまして、議題（５）「市街地循環バスの実証運行の実施について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>《資料３に沿って説明》</p>
轟会長	<p>こちらも現計画の中で提案があったものを実証運行しましょうということです。</p> <p>プロポーザル提案いただきましてありがとうございました。</p> <p>資料３に沿ってご説明いただいた内容で、日東交通さんに提案いただいたということですが、皆さんからご意見ご質問ございますでしょうか。</p>
高橋直人委員	<p>４月の第１回協議会でもご意見があったと思いますが、スケジュールについて教えてください。</p> <p>８月３１日までに運送許可申請を行うということですが、千葉運輸支局の輸送部門には事前相談が済んでいるのでしょうか。</p>

事務局	千葉運輸支局の輸送部門の担当の方にも相談させていただいて、スケジュールが短いとのご指摘がありました。問題はないと回答を頂いています。
轟会長	<p>許認可に関わる申請がありますので事前に相談をいただいと いうことです。</p> <p>その他、特になければ、この原案通りで申請を進めていただくとい うことにいたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは議題は5件終了になります。</p> <p>続いて報告事項も多数準備いただいておりますので、順次進めて参 ります。</p> <p>まず報告事項（1）「JR久留里線の置かれた状況について」です。 最初に、ローカル線にかかる令和4年7月25日の国の提言につい て事務局からの説明の後、JR東日本が7月28日に行いました収 支公表等について、木更津統括センター所長 山口委員からご説明 をお願いします。</p>
事務局	《資料4-1に沿って説明》
轟会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>では山口委員からもご説明をお願いいたします。</p>
山口委員	《資料4-2、4-3に沿って説明》
轟会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>国の方で検討してる内容等の提言と、JR東日本が公表した資料の</p>

	<p>中で久留里線が社会的に大きな話題になっておりますのでそれについて詳細に説明いただきました。</p> <p>木更津市だけの課題ではなく、久留里線沿線市に関連していますので、今後も注目して積極的に関わっていくべきだと考えております。</p> <p>それでは、関連する木更津市と千葉県としての今後の動きについても少しお話いただきたいと思います。</p> <p>まず、木更津市からお願いします。</p>
事務局	<p>今回の公表を受け、木更津市の対応といたしましては、先ほど山口委員からご紹介のありましたとおり、「久留里線活性化協議会」という久留里線の利用促進に関する取組を推進することにより、同線の持続的な発展と沿線地域の振興に資するために、沿線3市・県・JR東日本により設立された協議会がございますので、協議会活動を通じて久留里線の更なる利用促進につながる取り組みを行って参ります。</p> <p>また、今回の検討会の提言を受けて、国の制度作りが行われると思いますので、今後国の動向に注視してまいります。</p>
	<p>轟会長</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>資料4-1の1ページに【A】【B】とありますが、Bの方は輸送密度が1,000人未満、Aの方が2,000人という説明がありました。久留里線の木更津市内を走ってる区間に関してもAに相当するということですね。</p> <p>ですので積極的に久留里線活性化協議会或いは本協議会が地域のモビリティのあり方について検討していかなければいけないということですね。</p> <p>それでは、続いて千葉県総合企画部交通計画課 山崎様からお話いただけますでしょうか。</p>

<p>県交通計画課 山崎氏</p>	<p>千葉県交通計画課鉄道事業室の山崎と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>木更津市様がおっしゃっていただいた通り、千葉県も久留里線活性化協議会の構成員として、久留里線の利用促進に取り組んでおります。</p> <p>引き続き久留里線の活性化に、木更津市様、君津市様、袖ヶ浦市様、そしてJR東日本様と一緒に、利用促進に取り組んで参りたいと思っております。</p> <p>また、これまでも久留里線の利用状況は厳しいと言われていたのですが、今回、改めて収支データという形で、厳しい現状を示されたというふうに理解しております。</p> <p>ですので、久留里線沿線地域の方々や自治体とも、活性化に向けて、より議論を深めていかなければいけないと考えておりますので、木更津市地域公共交通活性化協議会の議論を注視し、また、国の提言がどのように制度化されていくか、国の動向も注視しながら、議論を深めて参りたいと考えております。</p>
<p>轟会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>千葉県さんも含めて久留里線に関わる地域や関連市で、しっかりと議論をして、より良い形を導いていくというのが国の提言だと思いますので、地域での皆さんで議論していくことが求められていると思います。</p> <p>本件について何かご質問ご意見ございますでしょうか。</p> <p>大変難しい議論ではありますが、しっかりと受けとめて議論しなければ先へ進まないと思っておりますので、皆様とぜひ前向きな議論をしていきたいと考えております。</p> <p>つい、メディア等では数字だけを切り取って廃止みたいなことが書かれますが、国の提言は廃止だとか、存続がありきで議論をするな</p>

<p>高橋晴樹委員</p>	<p>と言ってるだけですので、そのあたりはご理解いただければと思います。</p> <p>この件については引き続き皆さんのご議論もこの中でもできればと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、報告事項（２）「高速バス「木更津川崎線、木更津品川線、木更津横浜線」のダイヤ改正について」日東交通 高橋委員からご説明をお願いします。</p> <p>《資料５に沿って説明》</p>
<p>轟会長</p>	<p>金田地区の企業立地が進み、コストコ本社が移転をされるということでそれに合わせた増便ということです。地域の皆さんもどんどん使っていただければサービスの向上にも繋がり、さらに移住促進となると思います。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、報告事項（３）「ホテル三日月周辺観光周遊タクシーについて」小湊鉄道 宮崎様からご説明をお願いします。</p> <p>《資料６に沿って説明》</p>
<p>小湊鉄道 宮崎氏</p> <p>轟会長</p>	<p>観光庁の補助金を使っての実証実験ということです。</p> <p>お出かけ自体を作っていないといけないので、交通事業者さんと観光施設さん、商業施設さんが、一緒になって企画されているものだとして理解いたしました。</p> <p>これが大きな動きになってさらに根付いていくために、観光庁の補助金は今後続くものと聞いておりますので、このようなシステムを</p>

	<p>どんどん導入はできれば、地域公共交通としても市にとっても、有効な技術革新だと思っておりますので、ぜひ、積極的にPRもしていただきたいと思っております。</p> <p>質問はございますでしょうか。</p>
事務局	<p>2点教えてください。</p> <p>最後にご説明いただいた、地図の黄色い文字の地点が乗降場所ということでしたが、例えば、木更津駅から木更津金田バスターミナルまで500円で行けるといえるのでしょうか。</p>
小湊鉄道 宮崎氏	<p>その通りです。</p>
事務局	<p>それともう1点伺いいたします。</p> <p>先ほど説明の中で実証実験ということでしたが、今回実験的に行った上で、その結果を踏まえて本格運行を来年度から始めるということを見据えているのかどうか教えてください。</p>
小湊鉄道 宮崎氏	<p>現時点では実証運行の続きについては、まだ具体的に考えてはおりません。</p> <p>前年度の周遊バスの実績を踏まえて、今年度の観光周遊タクシーの運行ということで、若干スケールダウンをしているのも事実ではありますので、まだ不透明ではありますけれども、基本的にはデマンド型云々ではなく、金田地区の総合的な輸送という観点から、路線バスも含めて、今後いろいろ検討していきたいと考えております。</p>
轟会長	<p>私も路線バスや他の交通との関連が気になっていて、今回は実証実験ですが、今後そういったものの整理が必要かなと思って聞いておりました。</p> <p>その辺りについても事務局、木更津市ともご相談をいただければと</p>

事務局	<p>思います。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、報告事項（４）「富来田地区における自家用有償旅客運送の実施状況等について」事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>《資料７に沿って説明》</p>
轟会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、富来田地区まちづくり協議会の鴫田様からも、利用者の声などについてお願いいたします。</p>
鴫田委員	<p>富来田地区の高齢者にとっては、現在、公共交通が久留里線しかなく、とてもじゃないけども馬來田駅まで行けないというのが現実です。お年寄りが病院へ行く、或いは買い物に行くのは大変なことでございます。</p> <p>買い物については、馬來田地区から撤退したスーパーの跡地に９月に新たにスーパーが入ってくるというニュースが入り、地域のお年寄りは喜んでおります。</p> <p>ただ、病院等はどうしても移動手段がないと通えないということと、タクシーを使うと高いという声があります。</p> <p>この地域では、ふくちゃんバスの運行方法がベターだと思っておりますので、今後ともよろしくをお願いいたします。</p>
轟会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>いかがでしょうか、何かご質問ご意見等ございますでしょうか。</p> <p>地域から評判の良いというご説明もありました。</p> <p>しかし、市全体の地域公共交通の中での位置付けに関しては、タクシーや久留里線とうまく連携できることが一番良いと思っております。</p>

	<p>ますので、そのあたりはぜひ、検討協議を続けていただければと思います。</p> <p>馬来田駅への運行件数が少ないのが気になっているところです。</p> <p>より良い使い方や改善方法を考えながら、皆さんで検討いただければと思います。</p> <p>それでは最後の、その他になります。</p> <p>事務局からお願いいたします。</p>
事務局	<p>本日参考資料として、バスターミナル東京八重洲オープンのチラシを配布させていただいております。</p> <p>すでに日東交通様、小湊鉄道様のホームページでも公開されておりますが、東京駅地下街の新たなバスターミナルの開業に伴い、木更津東京線、君津東京線、鴨川東京線（アクシー号）、勝浦東京線のバス乗降場の変更、および時刻・運賃改正が行われるとのこととです。</p>
轟会長	<p>こちら、東京駅の新たなターミナルに関して、運行事業者の日東交通、小湊鉄道さんから何か補足はありますか。</p>
高橋晴樹委員	<p>まだここで情報公開できる内容は限られていますが、少しご説明をさせていただきます。</p> <p>東京駅八重洲口にて段階的に整備が進んでる、再開発事業の一環といたしまして、この東京ミッドタウン八重洲の地下に新たなバスターミナルが開業するというので、当社で運行する、高速バスにおきましては、現状では地上にある東京駅八重洲2番乗り場でお客様の乗降をしておりますが、新たに整備された地下のバスターミナルでは、雨や風の日、暑い日に、路上で今までお客様が待っていたところが、地下のバスターミナルで安心してバスをお待ちいただけるような空間が整備されます。</p>

	<p>それに伴い、かなり経費がかかってくる事業でもございますので、一部運賃改正を進めておりますが、お客様に不便のないように努めて参ります。</p> <p>また、東京線は当社の基幹事業の路線となっておりますので、木更津市民の方はもとより、対岸の方々や日本全国から利用してもらえような周知を進めて参りたいと思いますので、併せて周知PRにご協力をお願いいたします。</p> <p>また現時点で公表できない部分につきましても、今月中には公表できるようにいたしますので、その際は周知の方させていただきます。</p>
<p>轟会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>利便性は格段に上がると思っております。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>小湊鉄道の深山委員からは補足はございますか。</p>
<p>深山委員</p>	<p>ありません。</p>
<p>轟会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>それではその他に委員の皆さんからありますでしょうか。</p> <p>【委員からの発言なし】</p> <p>では大変長くなって恐縮です。</p> <p>大変盛りだくさんの内容で、議論いただきました。</p> <p>特に議題の中にあつた地域公共交通計画の骨子案については、ぜひ皆さん持ち帰っていただいて、もう一度目を通していただいて、質問だけでなく、アイデアを事務局までお寄せいただければと思います。</p> <p>今日の協議会は長くなりましたが、木更津市は積極的な取り組みが</p>

事務局	<p>行われているものと感じております。</p> <p>ですので、積極的な取組を組み合わせるような形で、いろんなことを仕掛けて、よりよい公共交通ネットワークを構築ができればと思っています。</p> <p>引き続き皆様のご協力をお願いいたします。</p> <p>以上で、予定された議事が全て終了しましたので、議長の任を降りさせていただきます。</p> <p>円滑な議事進行にご協力いただきありがとうございました。進行を事務局にお返しします。</p> <p>轟会長、ありがとうございました。</p> <p>以上を持ちまして、令和4年度第2回木更津市地域公共交通活性化協議会を終了させていただきます。</p> <p>なお、次回、第3回目協議会については、11月9日（水）午後3時からを予定しております。</p> <p>会場は、本日と同じ木更津市役所駅前庁舎 防災室・会議室となります。</p> <p>詳細は開催日が近づいてまいりましたら文書にてお知らせさせていただきます。</p> <p>委員の皆様方には、お忙しい中、長時間にわたり、貴重なご意見を賜りましてありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">（以上）</p>
-----	---